

# 第 70 回岩手県統計グラフコンクール募集要領

## 1 目的

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、広く県民から統計グラフを募集します。

## 2 主催

岩手県 岩手県統計協会

## 3 後援

岩手県教育委員会 岩手県市長会 岩手県町村会

## 4 協賛

株式会社岩手日報社 株式会社エフエム岩手 株式会社IBC岩手放送  
NHK盛岡放送局 株式会社岩手朝日テレビ めんこいテレビ  
株式会社テレビ岩手

## 5 応募部門

第1部 …………… 小学1・2年生の作品  
第2部 …………… 小学3・4年生の作品  
第3部 …………… 小学5・6年生の作品  
第4部 …………… 中学生の作品  
第5部 …………… 小中学生のパソコン統計グラフの作品

※ 第1部～第4部は、グラフ部分をパソコンで作成した作品は含みません。

第6部 …………… 高校生以上の作品（手描き・パソコン利用は問いません）

なお、上記において、義務教育学校の前期課程は小学生、後期課程は中学生に、中等教育学校の前期課程は中学生、後期課程は高校生に、特別支援学校の小学部、中学部、高等部はそれぞれ小学生、中学生、高校生に、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校は高校生以上に相当するものとします。

## 6 課題

課題は各部とも自由です。ただし、小学4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

## 7 応募の方法

### (1) 応募作品の規格等

#### ア 規格

各部とも、仕上げ寸法を 72.8cm×51.5cm (B2判) とします(用紙は貼り合わせでもB2判であれば可)。

規格外の作品については、審査の対象外とします。

#### イ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩(単色にても可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

#### ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

#### エ 合作の人数

1作品について、5人以内とします。

### (2) 提出先

岩手県ふるさと振興部調査統計課 (〒020-8570 盛岡市内丸10番1号 県庁11階)

(3) 募集期間及び締切日

ア 募集期間

令和8年7月21日（火）～令和8年8月26日（水）

イ 締切日

令和8年8月26日（水）17時必着

(4) 応募上の注意

ア 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。

また、生成AI（人工知能）を利用して制作した作品は認めません。

イ ゆるキャラや五輪マークなど、第三者（応募者以外の者をいう。）が作成したイラストや写真等を使用しないでください（利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。）。

また、企業名や商品名も使用しないでください。

ウ 応募作品の裏面に、必要事項を明記した様式（様式1・応募作品票）を貼り付けてください。

なお、住所、氏名、学校名は、正しい字体で書き（略字は使わない）、必ず「振り仮名」を振ってください。

エ 学校で作品を取りまとめて応募する場合には、表題・氏名・学年等を明記した様式（様式2・応募作品目録）を提出してください。

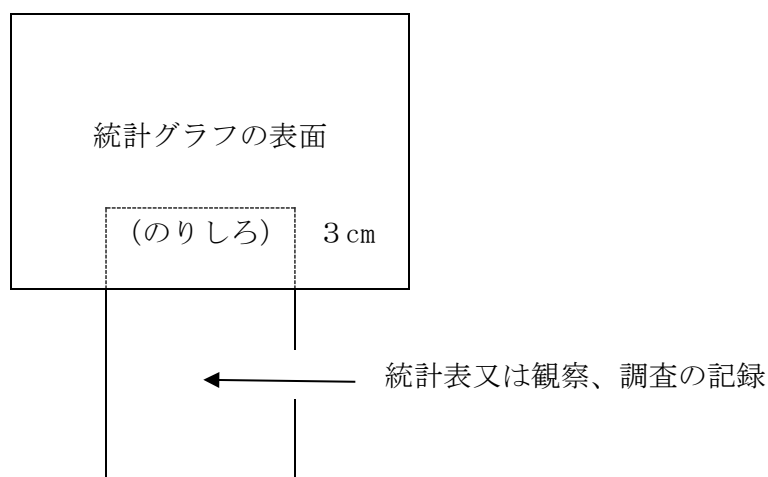
オ 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。

カ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適切な位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を別紙として付けてください。

キ 観察、調査の記録又は作品に使用した統計表（取材資料）は、B5判又はA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。

なお、統計表（取材資料）が3枚以上になる場合には、都道府県名、応募部門名、制作者氏名を記載した封筒（A4判）に統計表（取材資料）を入れて提出してください。

（例）



ク 小中学生の作品で、グラフ部分をパソコンで作成したものは、第5部に応募してください。

ケ その他、別添「統計グラフ作成上の留意点」を参考にしてください。

(5) 指導上の注意（指導者の方に）

児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

ア 資料の選択や取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。

イ グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。

ウ 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

## 8 作品の審査

### (1) 審査基準

応募作品は、次の基準によって審査します。

#### ア 共通基準

##### (ア) 誤りはないか

目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ。

##### (イ) 書き落としはないか

資料の出所、観察・調査の方法。

##### (ウ) 的確か

見出し（主題）の表現、配色。

#### イ 各部別基準

##### (ア) 第1部、第2部、第5部（うち小学4年生以下の作品）

子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

##### (イ) 第3部～第6部

a 統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。

b 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。

### (2) 審査方法及び審査員

審査は二段階に分けて行います。

第一次審査は岩手県ふるさと振興部調査統計課（以下「県調査統計課」という。）職員が行い、第二次審査は学識経験者及び関係行政機関の職員から選考し、委嘱して行います。

## 9 入賞作品の発表

入賞作品の発表は、令和8年10月以降に、県調査統計課のホームページや、第70回岩手県統計グラフコンクール入賞作品集等で行います。

発表に当たっては、作品ごとに作品のテーマ、制作者の氏名のほか、制作者が通学している学校名及び学年（制作者が児童・生徒・学生の場合）又は制作者が居住する市町村名（制作者が一般の方の場合）を記載します。

なお、入賞者に対しては、児童・生徒・学生の場合は所属学校長を通じて、一般の方の場合は本人に通知します。

## 10 表彰

各部の特選については、岩手県統計功労者等表彰式（仮称）（令和8年11月上旬）において表彰する予定です。

その他の入賞者に対しては、児童・生徒・学生の場合は所属学校長を通じて、一般の方の場合は本人に伝達します。

## 11 入賞区分及び賞

- (1) 特 選  
各部 1 点以内（賞状及び副賞を贈呈）
- (2) 入 選  
各部原則として 2 点以内（賞状及び副賞を贈呈）
- (3) 審査員特別賞  
各部を通じて若干の作品（賞状及び副賞を贈呈）
- (4) 佳 作  
各部原則として 5 点以内（賞状を贈呈）
- (5) 学校奨励賞  
応募優良校に対して賞状を贈呈します。

## 12 統計グラフ全国コンクールへの出品

本コンクールの優秀作品については、公益財団法人統計情報研究開発センターが主催する第 74 回統計グラフ全国コンクール（以下「全国コンクール」という。）へ出品します。なお、優秀作品は第二次審査において選定されます。

全国コンクールへの出品にあたっては、作品の制作者に対して、全国コンクール募集要領別添 2「個人情報取扱同意書」の提出を求めます。

なお、全国コンクールの特別賞受賞作品は、国際的な統計グラフコンクール（「I S L P 国際統計ポスターコンペティション」）の日本代表作品選考の対象となる場合があります。（詳細については別添 3 を参照してください。）

## 13 その他

- (1) 入賞作品のうち、特選、入選及び審査員特別賞（以下「入選作品」という。）の著作権は、ホームページでの使用を含めて、作品返却後も引き続き、主催者に帰属します。
- (2) 入選作品は翌年度末までに、また、それ以外の作品は審査終了後に、児童・生徒・学生の場合は所属学校長を通じて、一般の方の場合は本人に返却します。
- (3) 入選作品は、統計の普及啓発目的のため、その全部又は一部を場合によっては加工の上、印刷物やホームページ、グラフ教室、イベント、研修等の機会において使用することがあります。
- (4) 入選作品の展示  
ア 岩手県主催による第 70 回岩手県統計グラフコンクール入選作品展（令和 8 年 1 月、岩手県庁 1 階県民室）を行うほか、岩手県統計功労者等表彰式（仮称）（令和 8 年 11 月上旬）の会場や岩手県立図書館（令和 9 年 6 月）において作品の展示を行う予定です。  
イ 県内市町村等から入選作品に係る貸与要望があった場合、各市町村等が行う統計関係行事において展示します。
- (5) 入賞作品集の刊行  
入賞作品を掲載した「第 70 回岩手県統計グラフコンクール入賞作品集」を刊行します。
- (6) 問い合わせ先  
岩手県ふるさと振興部調査統計課  
住 所：〒020-8570 盛岡市内丸 10 番 1 号 県庁 11 階  
電 話：019-629-5299  
ファクシミリ：019-629-5309  
電子メール：AA0003@pref.iwate.jp  
対応時間帯：平日 8：30～17：00

### 統計グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、統計グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていない、内容に不備や過誤がある等の理由から、選外とされる作品が多く見受けられますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 観察記録が添付されていること（自己の観察によった場合）。  
（要領 7 (4) オ関連）
- 2 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること（自己の観察によらない場合）。  
（要領 7 (4) カ関連）
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）が符合していること。
- 4 作品につけた表題とグラフの内容が一致していること。
- 5 使用した統計資料の時点が明記されていること。
- 6 誤字・脱字がないこと。
- 7 用紙の仕上げ寸法は要領 7 (1) アの規格（72.8cm×51.5cm（B 2 判））によること。
- 8 パソコン統計グラフについては、必要により、手書きや彩色によって、見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。

第74回統計グラフ全国コンクールの  
中央審査へ出品される作品の制作者の皆様へ

個人情報の取扱いについて

当財団は、第74回統計グラフ全国コンクールの中央審査へ出品される作品の制作者（以下「作品制作者」といいます。）の皆様のお預かりすることになりますが、そのお預かりした個人情報の取扱いについて、下記のように定め、保護に努めています。

【個人情報の利用目的】

- ① 作品制作者の皆様のお預かりした個人情報は、入賞作品の選考及び出品作品への副賞の提供のために利用します。
- ② 入賞作品の制作者の皆様のお預かりした個人情報は、第74回統計グラフ全国コンクール募集要領の定めにしたがって、入賞作品を統計の普及啓発目的のために使用する際に利用します。

【第三者への提供】

当財団は法律で定められている場合を除いて、作品制作者の皆様のお預かりした個人情報を当該本人の同意を得ずに、上記の利用目的以外に第三者へ提供することはありません。

【取扱業務の委託】

個人情報の取扱いを外部に委託する場合は、当財団が規定する個人情報管理基準を満たす事業者を選定して委託を行い、適切な取扱いが行われるよう監督します。

【提供の任意性】

作品制作者の皆様が当財団に対して個人情報を提供することは任意です。ただし、個人情報を提供いただけない場合には、入賞作品の選考及び副賞の提供ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の開示請求について】

作品制作者の皆様には、作品制作者の皆様のお預かりした個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除及び利用又は提供の拒否を要求する権利があります。必要な場合には、下記の窓口まで連絡ください。

個人情報問合せ・苦情窓口	個人情報問合せ窓口	担当
電話：03-3234-7471(平日10:00～17:00)		
個人情報保護管理者	個人情報保護管理	担当

個人情報の取扱いについて、上記事項に同意する。

令和8年 月 日

応募者<sup>①</sup> \_\_\_\_\_ の保護者

氏名(自署) : <sup>②</sup> \_\_\_\_\_

- (注) 1 応募者が中学生以下の場合は、①欄に応募者の氏名を記載した上で、②欄に保護者の氏名を記載してください。  
2 応募者が高等学校の生徒以上の場合は、氏名(自署)欄にのみ記入(自署)してください。

## ISLP 国際統計ポスターコンペティションについて

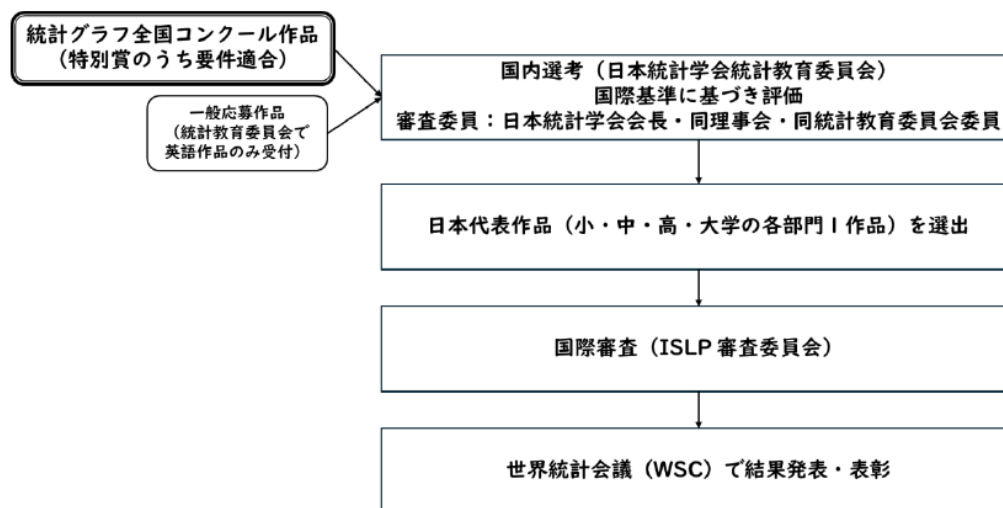
ISLP 国際統計ポスターコンペティションは、国際統計協会の教育部門である国際統計教育協会（IASE）の傘下に位置付けられた、ISLP（国際統計リテラシープロジェクト）が主催する統計グラフポスターコンテストです。ISLP の使命は、世界各国における統計リテラシーの普及と向上を目的とした活動を支援・創出・推進することで、2010 年から世界でこのコンテストを開始しています。

参加国は、右の世界地図の茶色の国々に広がっており、日本も、このコンテストの開始された 2010 年から毎年参加しています。



### ○国内選考と国際審査の流れ

応募から国際審査までの大まかな流れは次のとおりです。なお国内選考と国際審査はいずれも、隔年で開催される世界統計大会（WSC）に併せて実施され、受賞作品は世界統計大会会場にて表彰されます。



日本の国内選考では、統計グラフ全国コンクールの特別賞受賞作品のうち、ISLP の応募要件に適合する作品及び別枠で英語で出品される一般応募作品と一緒に、日本統計学会統計教育委員会において審査し、各部門の日本代表作品を選出しています。

### 日本の実績

- ・2020-2021 年：中学生部門で金賞（1 位）を受賞。
- ・2024-2025 年：小学生部門で銀賞（2 位）、中学生部門と高校生部門でそれぞれ入賞

問い合わせ：日本統計学会統計教育委員会 <https://statedu.jp/cse/>

※WEB ページの左上の「ISLP 日本選考サイト」から関連ページに移動できます。